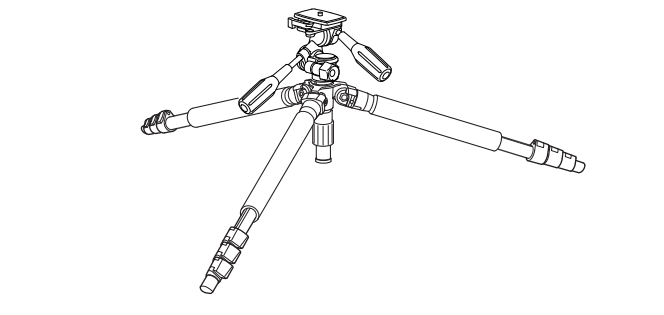
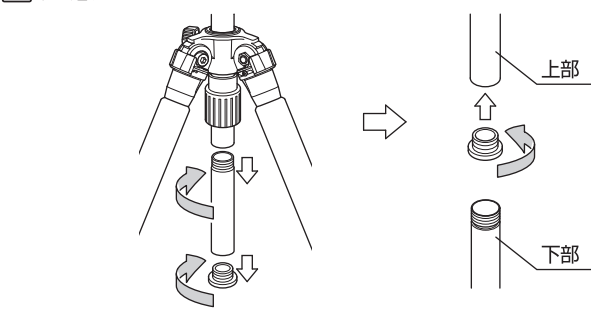


ローポジション



ローポジションにするときは、エレベーター下部を取り外してください。

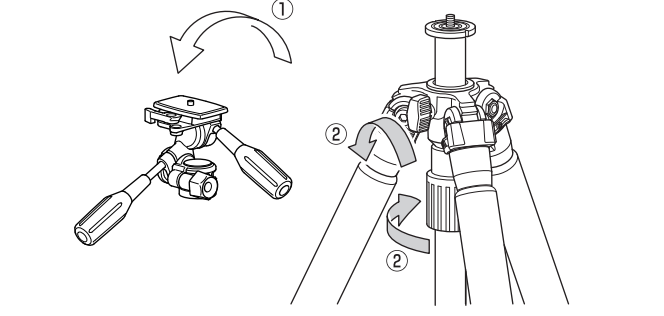
⚠ 注意



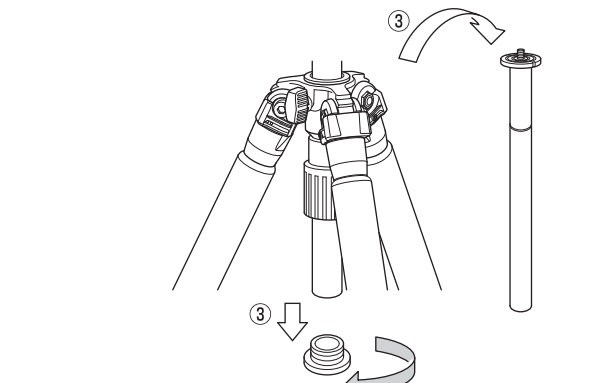
エレベーター抜け止めと、エレベーター下部を矢印の方向にねじって取り外します。取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。

エレベーターの上下差しかえ

⚠ 注意

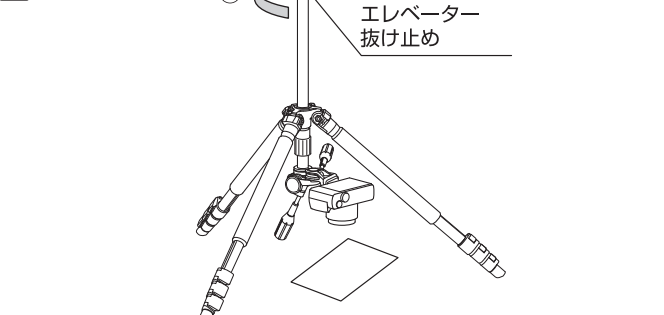


- ①エレベーターの上下差しかえのときは必ず雲台を外してください。
- ②エレベーターストッパーとエレベーターロックナットをゆるめます。



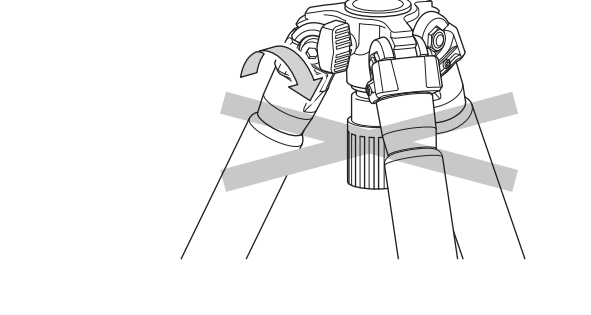
- ③エレベーター抜け止めを外し、エレベーターを抜きとります。

⚠ 注意



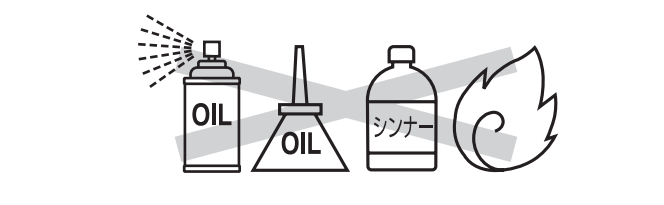
- ④入れかえが終わったらストッパーを締めつけ、落下防止のために必ずエレベーター抜け止めを取り付けてください。

⊘ 禁止



エレベーターを抜きとったままエレベーターストッパーを操作しないでください。内部の部品が破損します。

⊘ 禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。破損、故障の原因となります。
- 可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
- 火に近づけないようにしてください。
- 夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

お手入れ

- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

\*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。  
©2015 SLIK CORPORATION

SLIK®

AL-TIM 330E  
AL-TIM 340E

取扱説明書

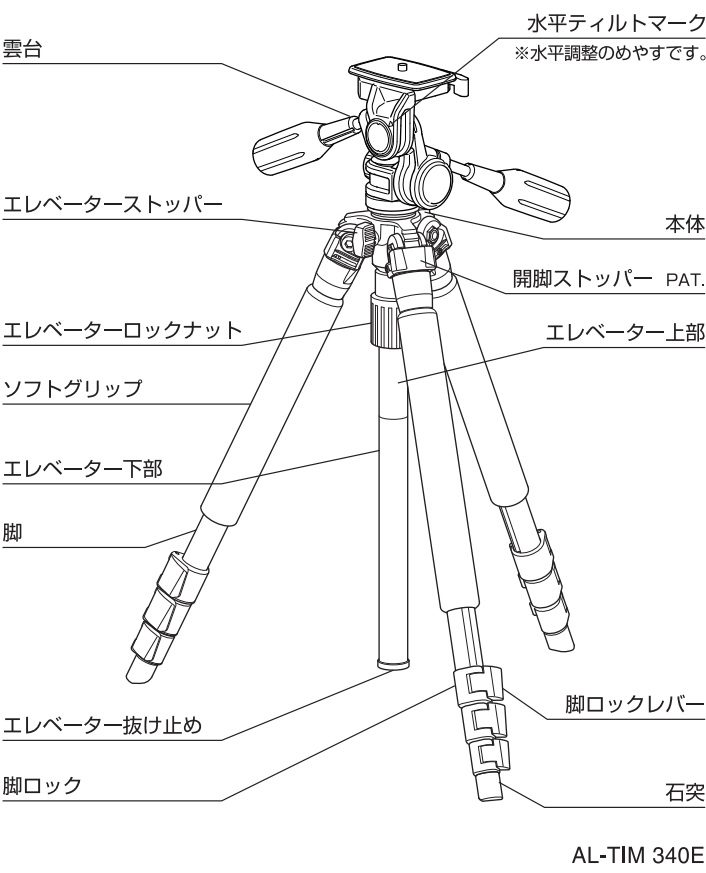
このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

⊘ 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

S324

各部名称



⚠ 注意  
ソフトグリップは消耗品です。永久的に使用できるものではありませんので傷んだらお買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。  
(無料修理保証の対象外です。)  
※まれに黒い色が付着することがありますのでご注意ください。

搭載する機材

⊘ 禁止

最大搭載質量：3kg

これ以上の機材は載せないでください。  
また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。  
そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

仕様

AL-TIM 330E

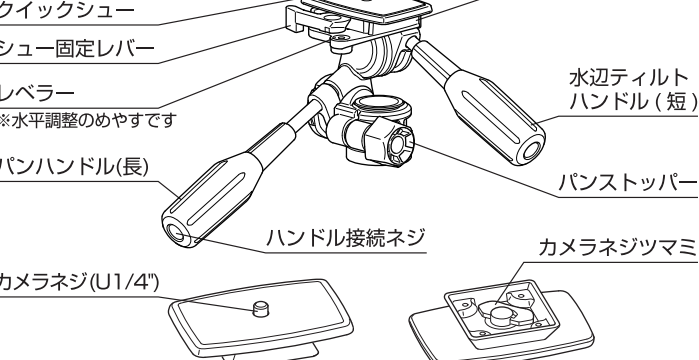
|        |          |
|--------|----------|
| 縮長     | 596 mm   |
| 全高     | 1,607 mm |
| EVスライド | 350 mm   |
| 質量     | 1,830 g  |

AL-TIM 340E

|        |          |
|--------|----------|
| 縮長     | 555 mm   |
| 全高     | 1,610 mm |
| EVスライド | 290 mm   |
| 質量     | 1,830 g  |

三脚ケース付

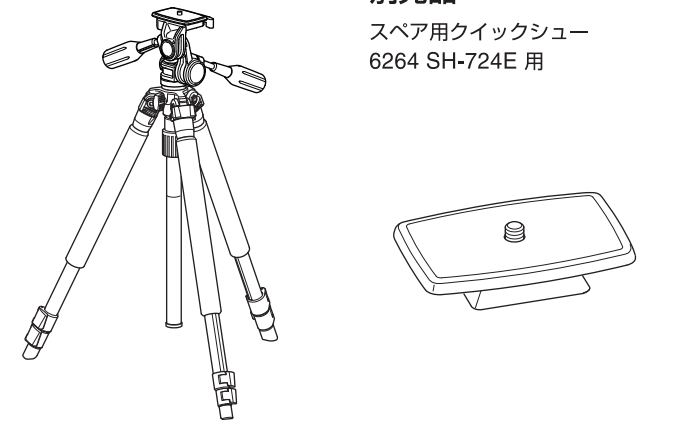
雲台



⊘ 禁止  
パンハンドルだけを持って、三脚を持ち上げないでください。  
※三脚用のレバーは水平調整のめやすです。カメラ内蔵のレバーとは精度が異なります。

別売品

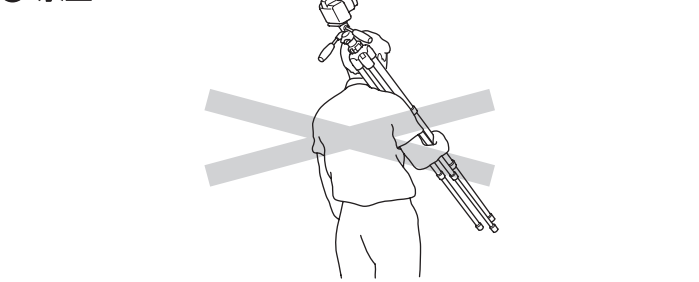
スベア用クイックシュー  
6264 SH-724E 用



AL-TIM 330E

持ち運びのとき

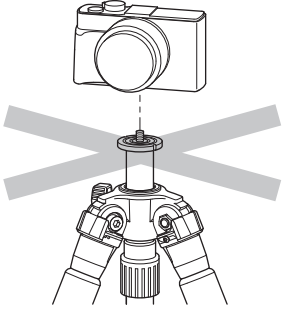
⊘ 禁止



カメラは三脚から外して持ち運んでください。  
カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

### 雲台取り付けネジ

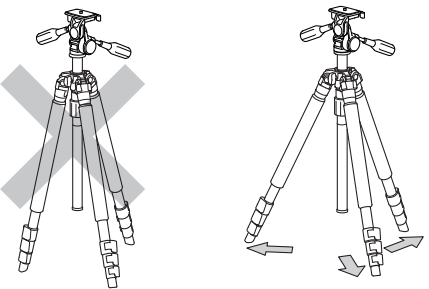
ⓧ 禁止



カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。必ず雲台などを介してお取り付けください。

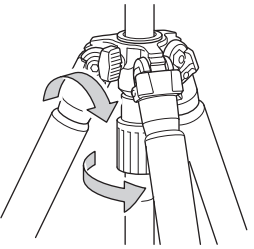
### 機材のセットアップ

⚠ 注意

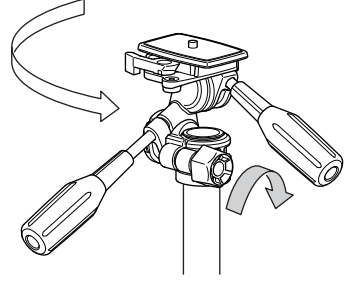


カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。また、3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

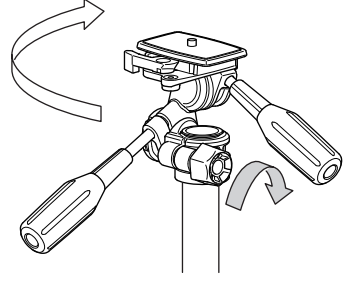
### 雲台の取り外し



他の雲台やアクセサリーをこの脚に取り付けるときは、次の方法で交換してください。初めに三脚のエレベーターストッパーとエレベーターロックナットを締め込みます。

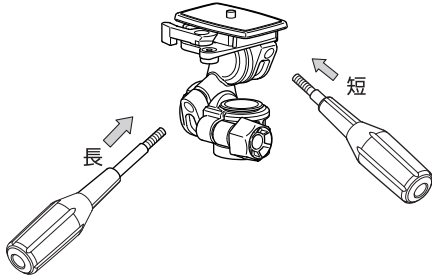


次に、雲台のパンストッパーをしっかりと締め込み、2つのハンドルを握って力強く反時計まわりに雲台をまわします。これで雲台がゆるみます。



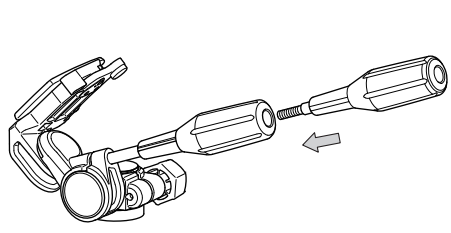
雲台と三脚のネジを合わせて、雲台を時計まわりに止まるまでまわします。パンストッパーをきつく締めて、さらに雲台を時計まわりにねじ込みます。

## パンハンドルの取り付け



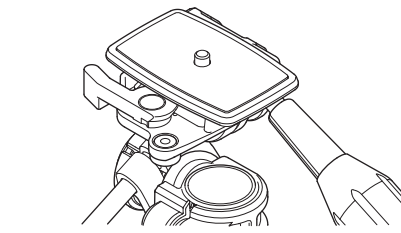
雲台に2本のハンドルを取り付けます。パンハンドル(長)を左、水平ティルトハンドル(短)を右に取り付けてください。

## 収納



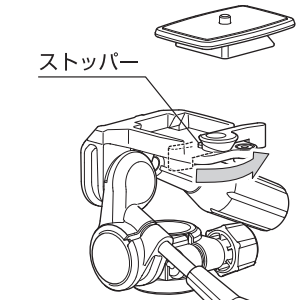
水平ティルトハンドルをはずし、パンハンドル後部のハンドル接続ネジにねじ込んでください。コンパクトに収納できます。

## レバー

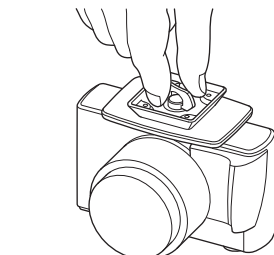


カメラ台の上部にあるレバーを使用すると、写真撮影時の水平出しのめやすとすることができます。三脚用レバーは水平調整のめやすです。カメラ内蔵のレバーとは精度が異なります。

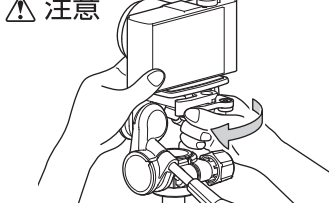
## カメラの取り付け方



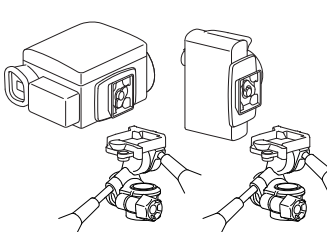
シュー固定レバーを矢印の方向に開きます。この時ストッパーが自動的に持ち上がるまでシュー固定レバーを開いてください。



カメラの三脚取り付けネジとクイックシューのカメラネジを合わせます。カメラネジツマミをまわして、しっかりと固定します。

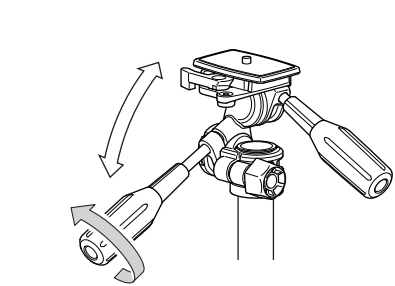


⚠ 注意  
カメラ付きのクイックシューをレバー側からセットすると、シュー固定レバーは自動的に閉じます。さらにレバーを締め込んで、確実に固定します。カメラと雲台の固定を確認してから手を離してください。

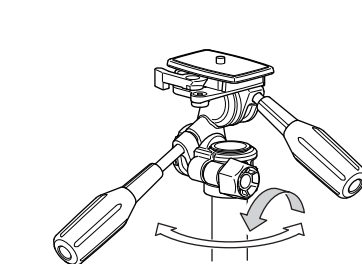


クイックシューは横向きと縦向きのどちらにも取り付けることができます。デジタルカメラには横向き、ビデオカメラには縦向きで取り付けると安定します。

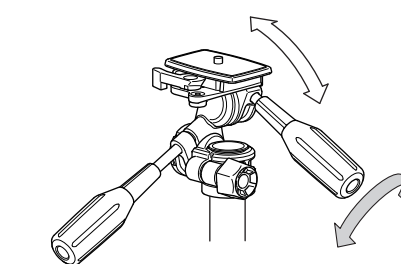
## 雲台の使い方



雲台の角度調整を行うときは、必ずハンドルやストッパーをゆるめてから操作してください。パンハンドルをゆるめると、カメラを上向き下向きにティルトできます。



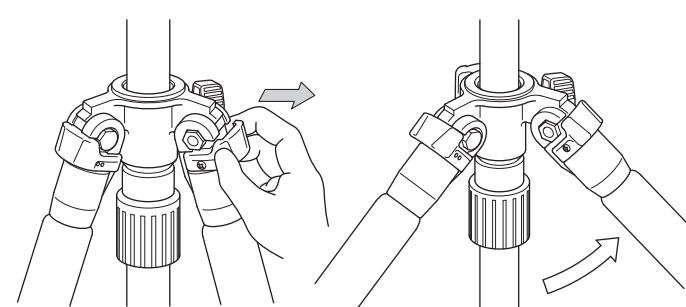
パンストッパーをゆるめると、カメラを左右方向にパンできます。



水平ティルトハンドルをゆるめると、カメラを縦位置にすることができます。

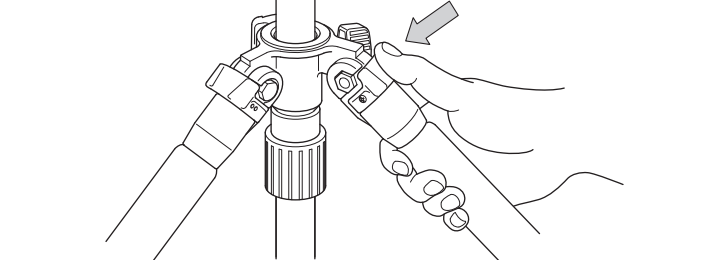
## 雲台の取り付け

## 開脚角を変える



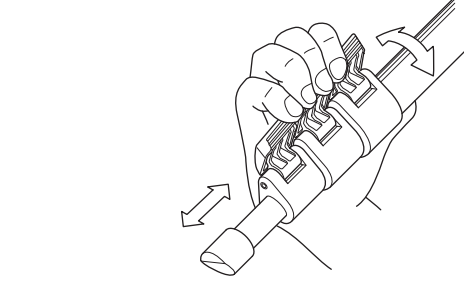
標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角（ミドル、ローポジション）がえられます。

## ⚠ 注意

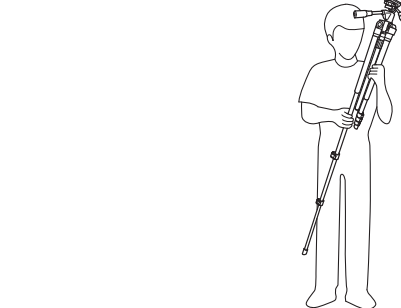


使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあたるように確実にもどしてください。

## 脚の伸縮

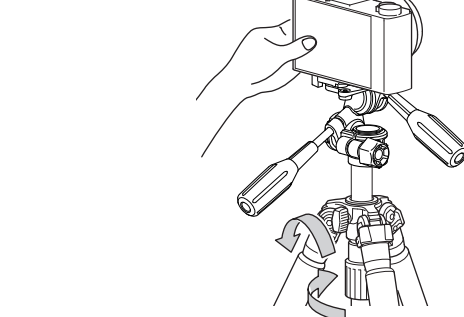


脚ロックレバーを開くと脚は伸縮できます。希望の位置でレバーをしっかりロックしてください。太いパイプを優先してご使用になるとグラつきが少なくなります。

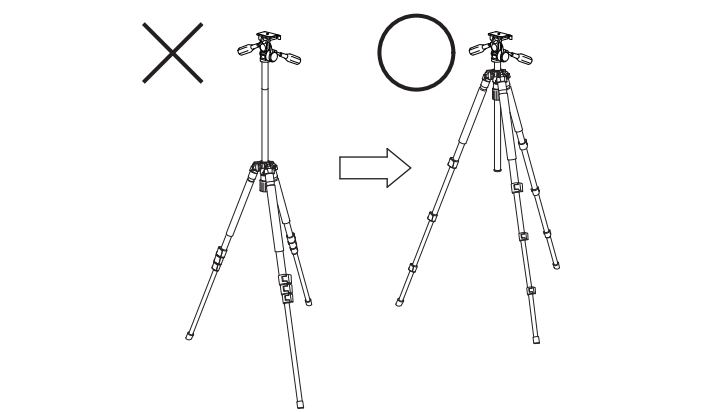


脚を閉じた状態で石突を下に向けて操作すると、扱いがらくです。

## エレベーターの使い方



雲台に手をそえてエレベーターストッパー、エレベーターロックナットの順にゆるめます。雲台を上下させて位置が決まったら、手を離す前にしっかりとナット、ストッパーをロックしてください。



ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短かくしてご使用ください。また、脚は太いパイプを優先してお使いください。